

3歳ころからの絵本

なんでもやりたがり、知りたがり、自分の思いをことばや態度で表現できるようになる時期です。ストーリー性のある絵本の登場人物に共感し、友だちや大人との「ごっこあそび」がさかんにできます。

ちよっとだけ



ちよっとだけ

瀬村有子 さく 鈴木奈子 え
福音館書店 972円

「お姉ちゃん」としての毎日
は、ガマンの連続！ちよっ
だけでもママに甘えたい…。
でも、ちよっとだけできるよ
うになったこともふえました。
妹や弟ができる年の子ども
もたちにおうちの人と一緒に
読んでほしい一冊です。



さよならさんかく またきてしかく

文/徳谷みよ子 え/上野紀子
徳成社 864円

□ずさみながらページをめく
ると、ペカって電気が消えて、
猫も小鳥も車もオバケも赤
ちゃんも…。みんなねんね、
おやすみなさ～い。伝えてい
きたいわらべ唄。



ふくろうくん

アーノルド・ローベル 作 三木幸 訳
文化出版局 922円

ちよっとおなかの出たユーモ
ラスな体型の「ふくろうく
ん」。「くん」を付けただけで、
子どもたちは、すぐに友だち
になり、ふくろうくんと一緒
に5つのおはなしを体験しま
す。言葉がどんどん増えてい
く時期に読んであげたい一
冊。読んで夜から、子どもは、
お客様が来ることを楽しみに
したり、こんもりおやまを
作ったり…。



どろんこハリー

ジョン・ジョーン 著
マーガレット・プロイ・グレアム え
わたなべしげお やく
福音館書店 1,296円

「黒いぶちの白い犬」から「白
いぶちの黒い犬」になってし
まったおふろ嫌いのハリー。
読みながらハリーを探したり、
ハリーに共感したり…。
さあ、ハリーと一緒に小さな
冒険しましょう。



おおくんと きいろちゃん

レオ・レオーニ 作・絵 藤田生雄・訳
至誠社 1,296円

仲良しのおおくんときいろ
ちゃんの話。色彩の美しい
まるや楕円の単純な絵で構成
された、不思議な魅力の絵本
です。レオ・レオーニが孫のた
めに作ったといわれています。



あっちゃん あがつく

さいとうしのぶ さく みゆよう・げんあん
りーブル 1,944円

「あっちゃんあがつくアイス
クリーム」に始まり、楽しい
日本語のリズムの中で60種
類を超える食べ物たちが登場
します。この絵本のおかげで
嫌いな食べ物が好きになっ
たり、食卓の会話がますますは
ずんだり子育てを豊かにし
てくれる一冊です。



うずらちゃんのかくれんぼ きもともこ／さく・え
福音館書店 972円

うずらちゃんがひよこちゃんと、かくれんぼをはじめました。「もういいかい」「まあだだよ」さあ、うずらちゃん？ひよこちゃんは？どこへかくれたのでしょうか。



みんなうち 五味太郎 さく・え
福音館書店 972円

いろいろな生き物がうちをします。大きいうちや小さいうち、立ったままうち、泳いでうち。色あざやかでほんわかとした絵本です。



やさいのおなか きうちかつ さく・え
福音館書店 1,080円

これは一体、何のおなか？シルエットでわかるかな？食べたことのある野菜でも、断面で見るとぜんぜんちがうものに見えます。



わたしとあそんで

マリイ・ホール・エツツミ／え
よだ・じゅんいち やく
福音館書店 1,188円

一緒に遊びたいのに、パツタもかえるも逃げてしまう。でも一人でじっと座っていると次々と動物たちが寄ってきてくれます。柔らかな色彩に和みます。



三びきのやぎのからがらどん

北政民 著
マーシャ・ブラウン え せたていじ やく
福音館書店 1,296円

むかし、三びきのやぎがいました。なまえはどれも、がらがらどん。山にのぼるとちゅうで大きなトロールに出会ったがらがらどん。さて三びきのがらがらどんは。



ちいさなねこ

石井栞子 さく 横内麻え
福音館書店 972円

犬に追われた小さな子ねこ。でも、大丈夫。お母さんが助けに来てくれました。外の世界に興味を持ち始めた子どもの気持ちにピッタリのストーリーと、柔らかな色づきが魅力です。

パパママ ひとくちエピソード

ねこが大好きだった息子は、どこへ行くにもこの絵本を抱え、決して離しませんでした。表紙と裏表紙の子ねこの絵を何度も何度もわりばんこにながめていて…。きっと本物の子ねごと一緒にいるような気持ちだったのかも知れませんね。



てぶくろ

ウクライナ民話
エウゲーニ・M・ラチョフ/絵
内田晴彦子/訳
福音館書店 1,080円

ウクライナ民話の絵本です。森の中に落ちていたてぶくろ。動物たちが次々やってきて、あなたかそうなてぶくろの中に。冬にあたたまりたいのは、動物たちも一緒ですね！



おんなじ おんなじ

多田ヒロシ 作
こぐま社 1,080円

ブタのぼうとウサギのぴよんは、洋服もおもちゃもみーんなおんなじ！でも逆立ちしたら…？共通点や違いを探す楽しみがいっぱい。黄色と青色の明るい色彩の本です。



タンタンの ぼうし

いわむらかずお/作・絵
館成社 756円

タンタンの帽子はとっても愉快！クルクルまわって、コロコロ転がって、ヒョイと投げたら、あれれ？いろいろな遊びを考える発想や好奇心に溢れた一冊です。



はなをくんくん

ルース・クラウス ぶん マーク・シーモント え
きじまはじめ やく
福音館書店 1,188円

モノトーンの濃淡のみで描かれた動物たちと雪山。最後の頁の小さな黄色い花を見た動物たちの笑いや踊りから春の喜びが伝わってきます。



わたしのワンピース

えとふみこにしまさかやこ
こぐま社 1,188円

空から落ちてきたまっ白なきれ。うさちゃんがワンピースを作って散歩にでかけた。すると不思議！模様が次々と変わっていく。おしゃれや変身に興味を持つ子にもピッタリ！



きよだいな きよだいな

長谷川眞子 作 筒井あな 絵
福音館書店 972円

あつたとさ あつたとさ ひろいのはらのどまんなか
きよだいなピアノが、きよだいなせつけんが…。子どもが100人やってきて、さあどうなるかな？



子どもたちが小さい頃、何回も何回も読んであげた(読ませられた)絵本。高校生になった息子が久しぶりに手に取ったので読んであげると、懐かしそうに聞きながら「でもね、これってお母さんの読み方がきつと面白かったんだと風う」のひと言。下手でも何でも、親子が一緒に絵本を間に置いてふれあいの時間が、本当にかげがえの楽しいことだったのだと改めて感じます。レッツ、トライ！



かばくん

岸田紳子・さく
中谷千代子・え
福音堂書店 972円

きょうはにちようび。ぼくは動物園に。お目当てはかばくん。でもなかなか目をさましてくれない。のんびり、ゆったり。かばくんとかばの子はみんなの人氣者。



だるまちゃんとてんぐちゃん

加古薫子 さく/え
福音堂書店 972円

だるまちゃんは、てんぐちゃんの持っているものがうらやましくてたまりません。うちわにぼうし、最後はあんなものまで！なんでも欲しがらるだるまちゃんの気持ち、わかりますよね。



ぐりとぐら

中川淳枝子 作
大村百合子 繪
福音堂書店 972円

野ねずみのぐりとぐらは、お料理と食べることが大好き。ある日、大きな卵を見つけると？子どもたちに愛されて、親子二代、三代と読み継がれているロングセラ―絵本です。



ねずみくんのチョコッキ

作・なかえよしき 絵・上野節子
ポプラ社 1,080円

お母さんが編んでくれたねずみくんの小さなチョコッキを次々と動物達がかりていきます。最後にぞうが着るとチョコッキはヒモのよう。さて、ぞうはどうするのかな？



かいじゅうたちのいるところ

モーリス・センダック 作 じんぐうてるお 訳
富山房 1,512円

いたずらが大好きなマックス。怒られ寝室に連れていかれると、なんと寝室が森に！マックスは航海にだけか、かいじゅうたちの王さまになり、暴れたい放題遊んだのですが…。



おおきなかぶ

ロシア民話/Altunsluイ再話 内田晴彦子 訳 佐藤忠典 画
福音堂書店 972円

パパ ママ ひとくち エピソード

次々に現れる登場人物になりきり、大きなかぶを兄妹2人で引っこ抜く！声色を変えて、とて楽しそう。絵本のセリフをまる覚えしおかげでお母さんのエプロンの紐はくたくたに、足は大きなかぶのようにたくましくなりました。

おじいさんがかぶを植えました。ところがとてつもなく大きなかぶに！次々登場する人物や動物の掛け声や引っ張る動作がおもしろく描かれています。子どもの大好きな一冊！